

帝王切開術を受けられる

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。
入院期間については現時点で予測されるものです。
ご不明な点は遠慮なくスタッフへお尋ねください。

様へ 入院診療計画書

NO. 1

主治医 _____

患者氏名 _____ 様

家族等氏名 _____ 様
(続柄)

	入院～手術当日 / () 術前	手術当日 / () 術後	手術1日目 / ()
達成目標	手術について心配なことや不明な点を医師や看護スタッフに伝えられること	痛みや吐き気などの苦痛を伝えられること	子宮が硬式テニスボール位の硬さであること トイレに歩けること 38℃以上の発熱がないこと
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> お薬を飲んでいる方は、他院の薬も含めて全てお持ちください。その際お薬手帳があれば一緒にお持ち下さい。 手術に必要な物品の準備をします。 血栓予防のストッキングを履きます。 下腹部の剃毛をします。 点滴を始めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌日まで点滴が続きます。 痛みや吐き気があるときは注射薬または坐薬を使用します。 	<ul style="list-style-type: none"> 午後まで点滴があります。終了したら針を抜きます。
検査	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの心拍とお腹の張りをみる検査をします。 必要に応じて血液検査があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 心電図モニターと血液中の酸素の値を見る機械を1日目の朝までつけます。 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり飲んだりできません。 	<ul style="list-style-type: none"> 食べたり飲んだりできません。 寝たままうがいができます。 	<ul style="list-style-type: none"> () から5分粥食が始まります。 () から全粥食となります。
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術室で麻酔後に尿の管を入れます。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が入っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行ができれば、尿の管を抜きます。初回のトイレは看護スタッフが付き添います。
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 車椅子もしくはベッドで手術室へ行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術の2時間後、寝返りをうてるようになります。(初めは看護スタッフがお手伝いします) 翌朝まではベッド上で過ごしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ベッドに起き上がり、徐々に動く範囲を広げます。歩く練習を看護スタッフと一緒に行ないます。
清潔		<ul style="list-style-type: none"> 看護スタッフがナプキンの交換をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 温かいタオルで体を拭き、着替えをします。
説明	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より手術の説明があり、手術の同意書を記入して頂きます 看護スタッフから入院中の生活について説明があります。 髪の長い方はヘアゴムでまとめてください。 金属類、コンタクトレンズ、マニキュア、義歯ははずしておきます。 眼鏡はケースに入れて手術室に持ち込めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、ご家族の方は手術室前の椅子でお待ち下さい 母児の体調をみて、病室で赤ちゃんとの面会や授乳を行うことができます。 夜間も母乳分泌を促すため授乳を行うことができます。(体調にあわせて計画していきます。) 	
お母様の体の状態		<ul style="list-style-type: none"> 悪露(産後の子宮からの出血)が出ます。レバーのような血の塊が出た場合は、看護スタッフにお見せください。 後陣痛(子宮が縮む時の痛み)を感じます。 	
赤ちゃんの状態		<ul style="list-style-type: none"> 新生児室で過ごします。 	<ul style="list-style-type: none"> お臍を止めているクリップをはずしません。 頭蓋内出血予防のビタミンK2シロップを飲みます 毎日黄疸の検査をし、必要時血液検査をします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 入院後、診察券、アレルギー調査票、母子手帳を看護スタッフにお渡しください。 売店でマイクロポアスキントーンテープを購入してください。 		

	術後2日目 / ()	術後3日目 / ()	術後4日目 / ()	術後5日目 / ()	術後6日目 / ()	術後7日目 / ()	術後8日目 / ()	退院後の生活
達成目標	痛みをコントロールしながら育児に取り組むことができること					退院後の心配なことを言葉で表すことができること		<ul style="list-style-type: none"> 子宮の戻りがよいこと 傷の治りがよいこと
治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> 傷の痛みや後陣痛が強いときは坐薬や飲み薬でコントロールできます。ご相談ください。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー前に貼っていた絆創膏をはがして直接お湯を流してください。 血栓予防のストッキングはシャワー前に脱いでよいです 				<ul style="list-style-type: none"> 抜鉤（抜糸）をします。呼ばれたら、マイクロバスキントーンテープを持って処置室にお越しください。 	<ul style="list-style-type: none"> 退院診察（内診）をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 母の1ヶ月検診 入院中に必ず予約をしてください。詳しくは退院指導で説明します。 赤ちゃんの1ヶ月健診 入院中に必ず予約してください。詳しくは授乳、同室指導で説明があります。 母乳外来 平日午後2:00・3:00・4:00から45分間、完全予約制で産婦人科外来で行っています。入院中に予約できます。退院後、予約する場合は平日の日中に西7病棟に電話してください。 お腹の傷の手当て 抜鉤した後は、マイクロバスキントーンテープを貼っておきます。テープがはがれたところのみ貼り替えてください。2~3ヶ月間貼っておくと、傷が目立たなくなっていくます。
検査		<ul style="list-style-type: none"> 朝起きたら体重を測ります。 			<ul style="list-style-type: none"> 尿検査があります。 血液検査があります。 			
食事	<ul style="list-style-type: none"> ()より産婦食となります。 					<ul style="list-style-type: none"> 夕食はお祝い膳です。 		
排泄		<ul style="list-style-type: none"> 便秘の時はご相談ください。 						
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 院内でお過ごし下さい。 赤ちゃんが眠っている時は、体の疲れをとるためにも一緒に休みましょう。 							
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 温かいタオルで体を拭き、着替えをします。 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます。 						
説明	<ul style="list-style-type: none"> 授乳室で14時~育児について説明があります。 赤ちゃんがずっとそばにいて、最初は疲れるかも知れませんが、お困りの時はいつでも看護スタッフをお呼びください。 		<ul style="list-style-type: none"> 沐浴指導：赤ちゃんのお風呂の入れ方の説明があります。母親教室のテキストをお持ちください。(/) 11時に授乳室で行います。 退院指導：退院後の生活について助産師から説明があります。母親教室のテキストをお持ちください。(/) 11時に授乳室で行います。 調乳指導：ミルクの説明があります。(/) 16時に産科指導コーナーで行います。赤ちゃんは新生児室に預けてから聞きに行かれます。 	<ul style="list-style-type: none"> 出産一時金受領委任の申請手続きがお済の方は入院費用の会計はありません。ただし、赤ちゃんの小児科の診察・検査の費用と、一時金を超えた額がある場合は差額分の支払いがあります。(夕方概算をお知らせします) 入院費は約30~45万(保険適応約10日間) 	<ul style="list-style-type: none"> 退院診療計画書について説明を致します。同意していただきましたら、サインをお願いします。 			
お母様の体の状態	<ul style="list-style-type: none"> おっぱいが張ってくる時期です。(個人差があります) 		<ul style="list-style-type: none"> 悪露は、だんだん量が少なくなり、色も薄くなっていきます。 					
赤ちゃんの状態		<ul style="list-style-type: none"> 肌の色や白目の部分が黄色く見えます。生理的黄疸です。 	<ul style="list-style-type: none"> お臍がグラグラして取れることがあります。取れたら看護スタッフに伝えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ビタミンK₂シロップを飲みます。 小児科医師の診察、黄疸の血液検査・先天性代謝異常検査があります。 				
その他						<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの処置があるため、午後の退院になります。 お預かりした母子手帳、診察券、退院療養計画書、退院証明書をお渡しします。 		

